

## 日本機械学会関西支部特別フォーラム ～知財・標準化の国際戦略について考える～

協賛 土木学会関西支部、日本建築学会近畿支部、日本材料学会関西支部、日本コンクリート工学協会近畿支部、日本高圧力技術協会、日本鉄鋼協会関西支部、日本非破壊検査協会関西支部、大阪科学技術センター

趣旨 関西支部では 2008 年から会員サービスの一環として「巨大災害に工学・技術が今どう取り組むべきか」「経年構造物をどう維持管理するか」といったタイムリーなテーマを毎年取り上げ、無料のフォーラムを実施してまいりました。2015 年の特別フォーラムでは、「知財・標準化の国際戦略」を取り上げます。ロボットをはじめとする新たな標準化の動き、企業の研究開発、経営のグローバル化において、知財や標準化の国際戦略は重要な課題です。また一方では、国際的人材流動による知財やノウハウの流出防止対策の重要性も顕在化しています。本フォーラムにおいては、「知財・標準化の国際戦略について考える」と題して、国際特許、国際標準化、知的財産保護などの分野の第一線でご活躍の講師をお招きして、各分野での最新トピックスをご講演いただくとともに参加者で議論を深め、知財・標準化の国際戦略について考えたいと思います。

日時： 2015 年 9 月 11 日（金）13:00 ～ 17:00

場所： 大阪科学技術センター 中ホール 大阪市西区靱本町 1-8-4 / 電話 06-6443-5324（代）  
地下鉄四つ橋線「本町」駅下車、28 番出口北へ 400m

プログラム 司会 関西支部 企画幹事長 阪上隆英（神戸大学 教授）

時間	題目	内容	講師
13:00～ 13:05	開催挨拶		関西支部 副支部長 北村 隆行 (京都大学 教授)
13:05～ 13:55	IoT の知財戦略	機械関連技術として今後重要性を増すであろう IoT (Internet of Things) は、「どのように作るか」から「何を作るか」に技術の重点をシフトさせます。このような変化は、開発の上流工程での知的財産の取得を活発化させ、知的財産を用いた戦略に大きな影響を与えるでしょう。IoT の知財戦略を考えます。	古谷国際特許事務所 所長 弁理士 大阪電気通信大学客員教授  古谷 榮男 氏
13:55～ 14:45	標準化の国際戦略	標準化の戦略的な推進は、新しい技術や優れた製品の速やかな普及を通じて、国民生活の向上や様々な課題の解決に資するとともに、新しい市場の創造や産業の競争力の強化にも繋がる。経済産業省では、新しい技術や製品を中心に、戦略的で迅速な国際標準化の取組を推進しており、これらを含み、最近の標準化関連施策や関連の産業界の取組等について説明する。	経済産業省産業技術環境局 基準認証政策課長  佐藤 文一 氏
休憩			
15:05～ 15:55	ビジネスと国際規格	地理的にも技術的にもグローバル化が進む今日において、ビジネスにおける国際標準の位置づけが大きく変化した。国際標準化活動のビジネス観点からのメリット及び、不作為（無視したり、積極的に行動しない）のリスクについて説明する。	IEC/SC65C（産業用ネットワーク） 国内委員会幹事 三菱電機㈱  播磨 太郎 氏
15:55～ 16:45	ダイキン工業におけるグローバル知財強化の取り組み	事業活動のグローバル化に伴い、海外を視野に入れた知財による商品・技術の保護、知財の活用強化が求められている。海外売上比率が 70%を超えるダイキン工業におけるグローバルでの知財強化の取り組みについて、改革の経緯や知財マネジメントレベルの向上を図るためのポイントを含め、その全体像（有効な特許取得のための仕組み、外部弁理士の活用策、他社特許リスク対策、報奨制度、他国による模倣対策など）を分かり易く、実例を交えながら説明する。	ダイキン工業㈱ 法務・コンプライアンス・知財センター 部長  西井 光治 氏
16:45～ 17:00	総合討論		司会 関西支部 副支部長 北村 隆行 (京都大学 教授)

○定員：100 名 ○申込締切：9 月 4 日（金）（締切り後でも定員に余裕があれば受け付けますので、お問合せください）

○参加費：無料 ○関西支部ホームページ上あるいは E-mail にて関西支部宛お申込みください。下欄にご記入のうえ FAX または郵送にてお申込みいただいても結構です。なお、特に参加券等は送しません。直接会場受付にお越しください。

お問合せ先：一般社団法人日本機械学会関西支部 電話 (06) 6443-2073 E-mail: info@kansai.jsme.or.jp  
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 大阪科学技術センタービル 6 階 <http://www.kansai.jsme.or.jp/>

(2015 年特別フォーラム)

【参加申込書】

FAX : 06-6443-6049

参加者氏名	電話番号	—	—
所属	※所属部課（科）まで明記。学生の方は学年も。		
会員資格	<input type="checkbox"/> 正員 <input type="checkbox"/> 特別員 <input type="checkbox"/> 学生員 <input type="checkbox"/> 非会員		